



演奏者ご紹介

日隈典子(ひぐまのりこ)

1991年(平成3年)卒業

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。

同大学大学院修士課程オペラ科を首席で修了。第9回奏楽堂日本歌曲コンクール第1位。第3回E・カルーゾ国際オペラコンクール(伊)第3位入賞。第11回G・シミオナート(伊)、第3回R・レオンカヴァッロ(伊)の各国国際オペラコンクールに入選。カンツォーネの聖地イタリア・ナポリで行われた第8回F・アルバネーゼ国際コンクールにおいて、コンクール史上初、日本人でカンツォーネ・ナポレターナ大賞を受賞。

『椿姫』『蝶々夫人』『アイーダ』『トスカ』『トゥーランドット』等、ドラマティックな歌唱・演技力の評価が高く、常に主演としてオペラに出演、持ち役は25本を越える。ナポリ、ジェノヴァ、ミラノ他、イタリア各地でコンサートに出演。NHK・FMリサイタルほか、第九、ヴェルディ・レクイエム等の宗教曲のソリストとしても出演。二期会会員。



徳永洋明(とくながひろあき)

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。中学三年生で母校・湘南学園創立55周年「祝典序曲」を作曲(広上淳一指揮、読売日本交響楽団により初演)。第7回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第2位、「2agosto」国際作曲コンクール第3位など国内外コンクールでの受賞多数。文化庁芸術祭大賞受賞(ラジオドラマ「2233歳」の音楽)。舞台においては、アンサンブルピアニスト、指揮者として様々なジャンルの音楽家より篤い信頼を得ている。日本作編曲家協会理事。